

日本政經所談沖繩本島復歸50周年

學習新視界

【記者張容慈淡水校園報導】本校日本政經所於5月19日上午10時10分舉辦「沖繩『本島復歸』50周年」線上座談會，由日本政經所所長蔡錫勳主持，邀請日本立教大學亞洲地域研究所特任研究員高橋孝治主講，分享沖繩自回歸日本本土後的情況，同時針對西南諸島的戰略部署對日本及東亞勢力帶來的影響進行分析，逾20位師生參與。高橋孝治說明，沖繩返還（沖□ 復□／□）是指1972年5月15日美國將琉球（沖繩縣）的治理權（含行政、立法、司法等權）移交日本，讓琉球回歸日本統治的歷史事件；沖繩是日本最南方的行政區，而中國軍隊自2012年起在周遭海洋的進出次數倍增、臺海緊張局勢升溫，使得日本自衛隊強化西南諸島的戰力部署，但設在沖繩的美軍普天間基地的搬遷問題也纏繞日本許久，目前尚未有明確的解決方式。蔡錫勳表示，1972年是很特別的一年，除了是沖繩回歸日本外，同年也是日本與中華民國斷交、與中華人民共和國建交的年代，在50年後的今日，沖繩看似從此歸日本所有，但日本全國的美軍專用設施中，70.3%集中在日本國土面積0.6%的沖繩縣，比例遠超過50年前的58.7%，這不但增加沖繩的軍事負擔，沖繩的低平均國民所得同時影響了學生的受教機會，形成負面循環，讓沖繩的經濟狀況處於貧困狀態，他認為，日本政府的支援目前看來成效不彰，沖繩還有許多問題尚未解決；而「台日21年新體制」也象徵日本對台政策大幅改變，近期美國總統拜登出訪亞洲，並訪問日本將啟動「印太經濟架構」（IPEF），也是未來觀察國際政經發展的重點之一。

蔡鑑純正在分享螢幕畫面

首相官邸
From the Prime Minister's Office of Japan

沖縄に本土復帰50年

更新日：令和4年5月15日 経歴の深奥・記者会見など

関連動画

本日、天皇皇后両陛下のオンラインでの御臨席を蒙り、東京、沖縄それぞれの会場に内外から多数の貴客の御参加をいただき、沖縄県との共催の下で沖縄復帰50周年記念式典を挙げていただくことは、大変喜ばしいことであり、沖縄県民のみならず、全ての日本国民にとって、誠に意義深いことと考えます。

昭和47年5月15日、沖縄は本土復帰を果たしました。

先の大戦で地上戦の舞台となった沖縄は、戦後、連合国による我が国の占領が終了した後も、長きにわたり、米国の施政下に置かれました。沖縄復帰は、このような苦難を乗り越え、沖縄県民そして国民全体の悲願として実現したものです。戦争によって失われた領土を外交交渉で回復したことは史上まれなことであり、日米両国の友好と信頼により可能となったものでした。

この50年、沖縄は着実に発展の歩を進め、政府は5次における振興計画や各種の特別措置等を講じ、その歩みを後押ししてまいりました。

復帰から50年を迎える本日、沖縄の歩んだ歴史に改めて思いを致し、沖縄県民のひたむきな努力に深甚なる敬意を表したいと思います。

午後10:25 vjn-qcyl-tj

淡江時報社

蔡鑑純正在分享螢幕畫面

なぜ基地が集中

時論 公論 沖縄本土復帰50年
いま考えるべきことは

米軍専用施設面積の推移

1952年主権回復
反対運動背景に整理・縮小進む
自衛隊基地への置

1972年まで 米が統治
反対運動の声届かず・本土から移転も

年	本土 (Main Islands)	沖縄 (Okinawa)
1959	~6.5	~0.5
'60	~6.0	~0.5
'65	~5.5	~0.5
'70	~5.0	~0.5
'72	~4.5	~0.5
'82	~3.5	~0.5
'92	~3.0	~0.5
2002	~2.5	~0.5
'12	~2.0	~0.5
'20(推)	~1.5	~0.5

午後10:31 vjn-qcyl-tj

淡江時報社

PowerPoint presentation titled "まとめ" (Summary) comparing Japanese, German, and Italian perspectives on the 1945 atomic bombings. The slide includes a large photo of a crowd and a table of comparisons.

まとめ

- ▶ 沖縄の日本攻撃は、ある意味「アメリカ軍は嫌だ」というアメリカ領沖縄人の感情でもあった。
- ▶ しかし、その認識だったはずの日本攻撃が50年前になされたわけだが、沖縄の怒りは解消されたのだろうか？？

	日本	ドイツ	イタリア
攻撃の目的に対する国民感情の差	絶対不可侵	自衛 (ドイツ軍と対峙)	自衛 (イタリア軍と対峙)
被害の規模、被害者の死傷、被害者の苦痛	被害の規模が最も大きく、被害者の死傷も最も多く、被害者の苦痛も最も深刻	被害の規模が最も大きく、被害者の死傷も最も多く、被害者の苦痛も最も深刻	被害の規模が最も大きく、被害者の死傷も最も多く、被害者の苦痛も最も深刻
被害者の苦痛に対する国民感情の差	被害者の苦痛に対する国民感情が最も深刻	被害者の苦痛に対する国民感情が最も深刻	被害者の苦痛に対する国民感情が最も深刻
被害者の苦痛に対する国民感情の差	被害者の苦痛に対する国民感情が最も深刻	被害者の苦痛に対する国民感情が最も深刻	被害者の苦痛に対する国民感情が最も深刻

Zoom meeting interface showing a grid of participants. Visible names include 高橋孝治, xin steven, ルビー, 林之克, and others. A large watermark "淡江時報社" (Tamkang Times) is overlaid on the bottom right of the meeting area.